

## 令和5年山武市教育委員会会議第1回定例会会議録

1. 日 時 令和5年1月19日（木）午後1時30分開催
2. 場 所 山武市役所 3階 大会議室
3. 招集者 山武市教育委員会 教育長 内田淳一
4. 議 題

### 議決事項

- 議案第1号 代理の承認を求めることについて（教職員の任免その他の進退に関する内申について）

### 報告事項

- 報告第1号 専決処分の報告について（教職員（校長及び教頭を除く。）の任免その他の進退に関する内申について）
- 報告第2号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 報告第3号 令和4年度山武市小・中学校「いじめ・体罰に関する調査」結果（2学期）について
- 報告第4号 令和5年山武市二十歳を祝う会に係る参加者数について
- 報告第5号 行事の共催・後援について
- 報告第6号 2月の行事予定について
- 報告第7号 山武市及び山武市教育委員会と城西国際大学との外国人児童生徒の日本語教育支援に係る連携協定について

出席委員	教育長	内田 淳一
	教育長職務代理者	今関 百合
	委員	木島 弘喜
	委員	北田 昭雄
	委員	相葉 英樹

欠席委員		鈴木 智子
------	--	-------

出席した職員の職及び氏名

教育部長	今関 正典
教育総務課長	川島 美雄
子ども教育課長	中村 之彦
子ども教育課指導室長	加藤 直樹
施設整備課長	嘉瀬 多市
生涯学習課長	秋葉 正明
スポーツ振興課長	高橋 宏和

事務局

教育総務課副主幹	鵜澤 秀己
教育総務課総務企画係主事	市東 和洋

◎開 会 午後 1 時30分

教育長

委員の皆様、大変御苦勞さまでございます。大変寒い中での山武北小学校の訪問お疲れさまでございました。新型コロナの学級閉鎖もある中での訪問でしたが、小規模校ならではのきめ細かな取組が非常にすばらしいと感じました。

それでは、ただいまから令和 5 年山武市教育委員会会議第 1 回定例会を開会いたします。

本日、鈴木委員が欠席ということで連絡を受けております。よろしく願いいたします。

ここで本日の日程に入る前に、事前に配付をさせていただきました議事日程の報告事項につきまして追加のお願いがございます。

報告第 6 号の後に報告第 7 号として、山武市及び山武市教育委員会と城西国際大学との外国人児童生徒の日本語教育支援に係る連携協定についてを教育委員会会議規則第 8 条の規定により議事日程に追加したいのですが、よろしいでしょうか。

(「異議なし。」の声あり)

教育長

異議がないようですので、報告第 7 号を加えた議事日程及び報告第 7 号の資料を配付させていただきます。

---

◎日程第 1 会議録署名人の指名

教育長

それでは、日程第 1、会議録署名人の指名を行います。今回は相葉委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

相葉委員

はい。

---

◎日程第 2 会議録の承認

教育長

次に、日程第 2、会議録の承認です。

令和 4 年教育委員会会議第 12 回定例会の会議録を事前に配付させていただきましたが、異議ありませんでしょうか。

(「異議なし。」の声あり)

教育長

異議がないようですので、承認とさせていただきます。

---

◎日程第 3 教育長報告

教育長

それでは、日程第 3、教育長報告です。資料の 1 ページになります。御覧ください。主なもののみ説明をさせていただきます。

12月16日、東金特別支援学校の50周年記念式典が開催されました。東金特別支援学校は、昭和48年に県内初の知的障害児のための県立養護学校として開校しました。近年、防災教育とバランススポーツ推進に力を入れていて、あたりまえ防災隊による防災の活動は内閣総理大臣の表彰を受けました。また、パラスポーツの推進では、東京2020パラリンピック大会でアトムポッシブルアワード開催国特別賞を受賞しております。

次、12月22日にコミュニティ・スクール部内連絡会議が行われました。市内ではコミュニティ・スクールを導入した学校もありますが、その形にこだわらずに導入した学校も導入していない学校も目的は地域との連携強化ということで、今後も連携を推進していきたいというふうに考えております。1月8日、今年から名称を成人式から二十歳を祝う会に変更し、委員の皆様にも参加していただきまして、開催されました。外部機関の協力もあり、大きな事件事故もなく温かな会になったと思います。後ほど詳しく報告をさせていただきます。

1月18日、城西国際大学との協定書を結びました。これも後ほど担当課から報告をさせていただきます。

また、同じ18日、山武地区の教育長協議会が開催されました。今後の学校事務職員の業務の仕組みづくりということで、具体的には、学校事業の共同実施ということで、県教育委員会の担当者を招聘しまして、教育長の研修会を実施いたしました。

その他、表に記載のとおりでございます。

続いて、本日の議題について申し上げます。本日は議決事項として議案第1号の1件、報告事項として先ほど追加しましたとおり、報告第1号から第7号の7件となります。

そのうち議案第1号及び報告第1号は、任免、賞罰等、職員の身分の取扱い、その他の人事に関する事項であることから、また、報告第1号は個人に関する情報を含み、会議を公開することにより、個人の権利、利益を害するおそれのある事項であることから、教育委員会会議規則第12条の規定により秘密会としたいのですが、いかがでしょうか。

賛成の方は挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

教育長

挙手全員です。それでは、議案第1号と報告第1号及び報告第2号は秘密会とさせていただきます。

---

◎日程第4 議決事項

○議案第1号

(議案第1号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

**教育長** 続きまして、日程第4、議決事項に入ります。まず議案第1号、代理の承認を求めることについてです。  
ここから秘密会といたします。  
それでは、提案理由の説明を事務局からお願いいたします。  
子ども教育課長お願いします。

※子ども教育課長から、提案理由を説明。

※審議結果 原案のとおり承認

---

◎日程第5 報告事項

○報告第1号

(報告第1号は、秘密会につき概要のみ記載)

**教育長** 続きまして、日程第5、報告事項に移ります。報告第1号、専決処分報告について、事務局から報告をお願いいたします。  
子ども教育課長お願いします。

※子ども教育課長から、資料に基づき内容を説明

**教育長** ありがとうございました。

---

○報告第2号

(報告第2号は、秘密会につき概要のみ記載)

**教育長** 報告第2号、要保護及び準要保護児童生徒の認定につきまして、事務局から報告をお願いします。  
子ども教育課長。お願いします。

※子ども教育課長から、資料に基づき内容を説明

**教育長** ここで秘密会を解きます。

---

○報告第3号

**教育長** 報告第3号、令和4年度山武市小・中学校「いじめ・体罰に関する調査」結果(2学期)について事務局から報告をお願いしま

す。

子ども教育課長お願いします。

## 子ども教育課長

報告第3号、令和4年度山武市小・中学校「いじめ・体罰に関する調査」結果（2学期）について御説明させていただきます。

資料は、3ページから8ページとなります。前半部分は、各学校からの報告をまとめたものでございます。後半部分は、考察となります。

初めに、3ページを御覧ください。まず表の右側の部分ですが、比較しやすいように令和4年度1学期、令和4年度2学期、令和3年度2学期、そして増減という順にまとめてあります。増減につきましては、令和3年度と令和4年度の差でございます。

それでは、項目ナンバー1のいじめの認知についてです。15校全ての学校から報告がございました。重大事態の報告はございませんでした。

項目ナンバー4のいじめの現在の状況についてでございます。小学校では93.9%、中学校では100%が一定の解消が図られています。校内の体制が機能し、早期発見、早期対応につながっているためだと考えます。各学校には、解消された事案についても、定期的な面談の実施、情報の共有を確実にを行い、組織で見守っていくなど再発防止に向けた対応を確認させていただきました。

項目ナンバー5、いじめの学年別人数についてでございます。表のとおり、中学校よりも小学校のほうが件数が多いです。年齢が上がるほどを減少している傾向です。年齢が低いと人間関係作りがまだまだ苦手、ささいなことで友達同士でぶつかってしまうことが多いといったことが考えられます。

4ページ、項目ナンバー6を御覧ください。認知のきっかけについてです。約6割がアンケートからです。定期的に各学校で実施されておりますアンケートがとても重要であるということが考えられますが、本人からの相談、特に友人からの情報提供等が少ないことが課題であります。

項目ナンバー7、いじめの対応です。冷やかしやからかい等の軽微なものが多い結果です。先ほど申し上げたように、いじめが低年齢化ということからも、たとえ軽微なことであっても、いじめは絶対許さないといったことを丁寧に小学校から指導していくことがとても重要であると考えます。金品については、消しゴムやペンなど全て文房具のことでした。ネットトラブルにつきまし

ては、発見が大変難しいため、引き続き情報モラルの継続的な指導を行い、啓発に努めてまいりたいと考えております。

5 ページ、項目ナンバー12、体罰についてですが、体罰については報告がございませんでした。教員の児童生徒に対する言葉遣いには、毎回御説明させていただいておりますが、特に注意するように、例えば、威圧的であったり、人権を無視したりすることがないように徹底に努めてまいります。

最後に、3 学期は本年度のまとめの学期でもあります。いじめ防止に向けた取組とともに、本年度の4 つの重点、1 学期のまとめのときに御報告させていただきましたが、情報モラル教室の早い段階から実施、2 つ目ですが、1 人の職員に任せるのではなく、学校全体で対応していく校内体制の見直し、特に学校いじめ防止基本方針については、職員で周知徹底を図っていく。3 つ目、相談窓口の周知徹底、4 つ目、スクールカウンセラーの計画的な活用につきましても各学校に対し再度確認をし、徹底していきたいと思っております。

説明は以上です。よろしく願いいたします。

**教育長**

ありがとうございました。それでは、委員の皆様から御質問ございますでしょうか。

北田委員、お願いします。

**北田委員**

今、子ども教育課長から報告がありましたけれども、その報告の中に認知件数については、減少してきている、現在の状況では一定の解消が図られているという報告がありました。

これは前にも申し上げておりますけれども、やっぱり本来の指導体制が機能している。それから先生方がアンケートを実施して小さなトラブルを見逃さずに早期に対応を進めているということが解消の原因かと考えられます。やはりいじめというのはゼロにする、発生件数がゼロというのは難しいことです。それこそ、小学校低学年では人間関係作りが苦手なトラブルを起こしたりすることがあります。

ですから、大事なことは、それをいかに見逃さずに先生方が発見して、そして対応していく、重大事案が発生させないということが一番大事なことだと思いますので、これについては引き続きお願いをしたいと思います。

それから、もう一つ、SNSによるいじめ、ネット上のトラブ

ル等、最近、特に中学生と小学校の高学年程度になりますと、SNSの活用なども今、進んできています。その辺については先ほどのお話にもありましたけれども、情報モラルについて研修等を通じて先生方も理解を深めていただくとともに、やっぱりこれに対しても適切に対応を引き続きお願いして、絶対に山武市から重大事案を発生させないんだという取組をいま一度、学校のほうにもお願いをしてもらいたいと思います。

以上です。

**子ども教育課長**      ありがとうございます。今、御意見いただいたことを再度確認し、重大事案が起こらない体制づくりに各学校と連携を図りながら取り組んでいきたいと思います。御意見ありがとうございました。

**北田委員**            お願いします。

**教育長**              そのほか、質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

**教育長**              では、私から1つ、例えば資料の3ページの4番いじめの現在の状況で「一定の解消は図られたが、現在も支援中」という項目について、1学期に現在も支援中だというのは、これは2学期、今はどうなったかというような追跡調査みたいなものは行っているのでしょうか。

子ども教育課長お願いします。

**子ども教育課長**      ただいま一定の解消が図られている1学期に起こったいじめの案件について継続的に確認しているかということですが、確認をさせていただいております。

特に、一応3か月、引き続きいじめ的なことが起こっていない、また、心身の苦痛を受けていないということを基に判断をしている部分があるのですが、線を引くのが非常に難しいということで、先ほど申したように継続しております。

その中で、小学校のほうで、いわゆる特別支援的な配慮が必要なお子様のしかけるといところで、時間をかけながら学校のほうが指導しているところだということで、実際にほかのところは一応先ほど申したように解決したということの確認はできまして、

継続中というところは今言ったようなところで見守りながら確認をしている状況でございます。

以上です。

教育長 細かく見ていただきましてありがとうございます。引き続きお願いしたいと思います。

子ども教育課長 はい。

教育長 そのほか、よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

教育長 では、次に進ませていただきます。

---

○報告第4号

教育長 報告第4号、令和5年山武市二十歳を祝う会に係る参加者数について事務局から報告をお願いします。

生涯学習課長をお願いします。

生涯学習課長 それでは、報告第4号、令和5年山武市二十歳を祝う会に係る参加者数について、御報告をさせていただきます。

まずは教育委員の皆様方におかれましては、当日御出席くださりまして、ありがとうございました。開催当日は天候にも恵まれ、また、二十歳を祝う会実行委員をはじめとする参加者の協力もあり、スムーズに式典が終了したことを御報告させていただきます。

また、年末に山武警察署と協議を重ねた結果、参加者の安全確保を第一に考え、市役所と文化会館の間の道路を急遽、通行止めさせていただき、皆様方には御不便をおかけしたことをおわび申し上げます。

なお、当日、通行止めにしたことに関しまして、今のところ近隣市民の方々からの苦情等は本課には届いておりません。

次年度についても早い段階から山武警察署と調整し、参加者の安全確保に努めてまいりたいと考えております。

さて、参加者数の表であります。1部から3部の対象者数及び当日の受付者数をまとめさせていただきました。合計にしますと、最下段の昨年度と比較し、参加率は0.17%増とほぼ変わらないパーセンテージとなりました。詳細については、後ほど御覧い

ただければと思います。

最後に、来年度の二十歳を祝う会については、新型コロナウイルス感染症の状況や開催イベント等の行動制限を再確認し、教育委員会内で日程や何部制にするかなどを検討してまいりますので、よろしく申し上げます。

以上となります。

教育長

ありがとうございました。

委員の皆様から質問等ございますでしょうか。

木島委員、お願いします。

木島委員

私も参加させていただきまして、道路が閉鎖されていましたが、逆にごく参加する二十歳の方々も安心して会場に入っていく風景が見られましたので、正解だったかと思います。

そういう中で、私が時間のほうをちょっと短めにということで、課長のほうの無理難題を押しつけたような形になりましたが、スムーズにいったのかな、問題なかったのかなというふうに心配していましたけれども、スムーズに終了したというような御報告がありましたので、私もほっとしているところです。

今後是非やっていく中で、生涯学習課長ならこの部分をもう少しこうすればもうちょっと短くできるかなみたいなどころも意識の中にちょっとでもあったかと思います。その辺のところをさらに工夫するなどして、さらなる時短を目指していただければというふうに考えております。本当に当日はお疲れさまでした。

以上です。

教育長

生涯学習課長お願いします。

生涯学習課長

木島委員から、昨年度に引き続きいろいろと御提案いただきましてありがとうございました。来年度につきましても、また本年の反省点を踏まえながら挙行に向けて頑張っていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

木島委員

よろしく申し上げます。

教育長

北田委員お願いします。

北田委員 二十歳を祝う会、御苦労さまでした。私も成東中と旧松尾中の第3部に参加させてもらいました。近年になく非常に厳粛な会で、よい会だったと思います。昨年、検挙事例があったということで、しかしながら成功させるためにはやっぱり積極的に関係機関の連携が必要だと思いますので、お願いするところは連携を図って引き続きよい二十歳を祝う会にさせていただきたいと思います。

教育長 よろしいですか。  
生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長 北田委員、ありがとうございました。今回、急遽、山武警察署と、年末にいろいろと決まったことがございましたので、来年度はもっと余裕をもって調整をさせていただきたいと思います。

教育長 そのほか、よろしいでしょうか。

(「はい。」の声あり)

教育長 それでは、先へ進みます。

---

○報告第5号

教育長 報告第5号、行事の共催・後援についてです。それでは、事務局から報告をお願いします。  
教育総務課長お願いします。

教育総務課長 資料は10ページになります。12月中に許可を行いました行事の共催・後援でございますが、後援の1件でございます。  
それに伴う補足資料は11、12ページとなります。  
報告は以上となります。よろしく願いいたします。

教育長 御質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

---

○報告第6号

教育長 では続きまして、報告第6号、2月の行事予定についてです。  
これは資料を事前に御確認いただいていると思いますので、説明は割愛させていただきますが、何か御質問等ございませ

うか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

---

○報告第7号

**教育長**

続いて、追加になりました報告第7号です。山武市及び山武市教育委員会と城西国際大学との外国人児童生徒の日本語教育支援に係る連携協定につきまして、事務局から報告をお願いします。指導室長をお願いします。

**指導室長**

それでは、報告第7号について御説明させていただきます。資料は先ほど追加でお配りしたものになります。

山武市及び山武市教育委員会と城西国際大学との外国人児童生徒の日本語教育支援に係る連携協定書、内容については別紙資料のとおりでございます。

山武市において、外国人籍の児童生徒が急増していることを踏まえまして、教育委員会としては、協定を結ぶ前から城西国際大学に御協力いただきまして、職員の研修や日本語交流会などを行ってまいりました。市としましても、協定を結んで今後しっかり充実した体制を取っていきたいというような考えがございまして、このように昨日3者で協定書を昨日結びましたので、報告します。

**教育長**

これについて御質問等ございますでしょうか。  
相葉委員をお願いします。

**相葉委員**

外国人籍の児童生徒が急増しているという中で、支援を必要としている児童数というのは大体どのぐらいいるのでしょうか。

**教育長**

指導室長をお願いします。

**指導室長**

昨年度は、外国人児童生徒の在籍は35名でしたが、今年度になりまして、現在、小中学校合わせて72名の児童生徒が外国人籍として在籍しております。そのうちの8割程度が、日本語をあまりうまく話せない子どもたちでありまして、その子たちへどう日本語を支援していくかということが今課題になっております。学校の教員だけではなかなかやり切れないので、お手伝いをいただいているというところになります。

相葉委員 承知しました。

教育長 よろしいですか。

相葉委員 はい。

教育長 北田委員お願いします。

北田委員 この協定に関することですがけれども、今日はそれこそ午前中、山武北小学校に学校訪問をさせていただきました。その中でもやはり学校現場でも日本語の支援については必要としているものでして、ぜひ協定を進めて、手だての一つとして有意義に進めていっていただきたいと思います。

教育長 指導室長お願いします。

指導室長 北田委員、ありがとうございます。会計年度任用職員ということで来年度、今一番多くなっている睦岡小、山武北小、山武中、それから日向小学校にそれぞれ1名ずつ日本語指導専門で入れる職員を今募集をかけております。そういう方々に指導に入っていただく、それから県の日本語担当の職員、それからあとNPO法人、もちろん城西国際大学と御協力いただいて、なるべく支援していける体制を整えたいと思います。ありがとうございました。

北田委員 よろしくお願いします。

教育長 よろしくお願いします。  
そのほか、よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

---

○その他

教育長 その他、報告すべき事項はございますでしょうか。  
指導室長お願いします。

指導室長 それでは、別添でお配りしてあります教育委員会ダイアリーに

ついて説明させていただきます。

3学期が始まりましたということで1番、2番につきましては12月に行われました各学校の行事、小学校が中心ですが簡単に紹介をさせていただきます。

3番は二十歳を祝う会についての簡単な紹介です。

裏面に行きまして、昨年4番の部活動の地域移行に関するアンケートを行いまして、その中で教職員のアンケートの結果として、兼職兼業の申請をして指導者となることを希望しますかという質問に対して、小学校は5.1%、中学校は26.1%ということで、少しこちらが予想していたより少ない数値でございました。

スポーツ関係団体にも同じようにアンケートを行いました、指導可能であるというのが3団体、条件によって可能であるということが8団体ということですので、この全ての人数を合わせていきますと、今のように全部の中学校、全部活動1個ずつというのはなかなか厳しい状態になってくると思いますし、もちろん生徒が減少していますので、今現在、合同チームでやっている部活もたくさんあるので、そういったところをどのように組み合わせていくかということは今後、推進検討委員会というものが立ち上がっていますので、そちらで検討し、進めていくことになると思います。

最後に、6番の市内の学校情報ですけれども、このところ、随分こちらに寄せられてくる保護者等からの電話は少なくなってきておりまして、非常に落ち着いて児童生徒、それから教職員も安定して生活できているのかなという感じがいたします。

以上です。

教育長

ダイアリーについてはよろしいでしょうか。

(「はい。」の声あり)

教育長

そのほか、ございますでしょうか。

では、ないようですので、以上で、教育委員会会議第1回定例会を終了とさせていただきます。

お疲れさまでした。

---

◎閉 会 午後2時07分